

平成27年6月10日

(一社) 長崎県建設業協会
会長 谷村 隆三 様

長崎県土木部長 浅野 和広



新規高卒者におけるハローワークへの
早期求人申込について (協力依頼)

県政の運営につきましては、日頃から格段のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成27年3月卒業の県内高校生の就職内定率は98.7%と、早期に提出された求人の増加などから、前年度に比べ0.8ポイント上昇しており、平成5年3月卒業生の内定率以来22年ぶりの高い水準となりました。皆様方のご協力に感謝申し上げます。

一方、就職者のうち半数近くが県外企業へ就職するなど、依然として若者の県外流出が続いています。特に県内建設業の高校生への求人数に対する充足率は、全産業が50%であるのに対し、30.5%と著しく低い状況にあり、前年度と比較しましても、16.5ポイントの減となっております。

このような中、最近頻発している大規模災害への対応や、老朽化が指摘されているインフラストックの維持管理などに対し、将来にわたり建設業界と県が、県民の安全・安心の確保に向けて一致団結して取り組んでいくためには、充足率をアップさせ、中長期的に建設業の担い手を確保することが不可欠であると考えています。

特に、県内高校生の多くが7月中には学校に提出された求人の中から応募企業を決定することから、優秀な高校生の多くの方に、県内建設業に入って頂くためにも、早期の求人申込が極めて重要であります。

つきましては、本県の発展を担う若者の県内建設業への就職を促進するため、来春の新規高卒者におけるハローワークへの早期求人申込(6月20日受付開始)について、対応していただきますよう会員の皆様への周知を、何卒よろしくお願い申し上げます。